

レオロジー測定を「難しい」から「わかる・できる」へ

機器利用講習会

# 製品開発のための 粘弾性評価

平成30年度モノづくり技術力向上のための「技術研修」事業

参加費  
無料

粘弾性（レオロジー）は、物質の変形および流動に関する科学分野です。ポリマー材料から食品、医薬品など多くの分野において、物の変形や流動に関するあらゆる現象を横断的にカバーする概念といえます。一方、専門書には難しい数式が並び、とりわけ初学者には近寄りがたいものと思われがちです。しかしながら、実務的な測定方法を習得すれば、製品開発などに広く応用できる非常に強力な評価方法となります。このたび、本年度滋賀県工業技術総合センターに導入した動的粘弾性測定装置を皆さまの研究開発にご活用いただけるよう、ティー・エイ・インストゥルメント・ジャパン株式会社さまご協力のもと、機器利用講習会を開催いたします。レオロジー測定初心者の方にもわかりやすい内容となっておりますので、お気軽にご参加ください。

## 開催日時等

日時：平成31年2月21日（木）  
13時から16時30分まで  
場所：滋賀県工業技術総合センター  
2階 大研修室

参加費：無料

## 講師



高野雅嘉氏

ティー・エイ・インストゥルメント  
・ジャパン株式会社  
アプリケーション課

## 講習会内容

第1部 技術講習会（13:00-15:15 定員：30名）  
「よくわかる粘弾性測定の基礎と測定の具体例」

液体から固体まで幅広く対応できるレオメータ、  
および固体専用機であるDMAの測定の基礎から  
データ事例、ノウハウまで紹介いたします。

第2部 実習（15:30-16:30 定員：5名）  
「粘弾性測定装置による測定実習」

装置を用いた測定の実演とともに、測定や解析  
のコツなど、活用方法を紹介いたします。



動的粘弾性測定装置



本講習会で用いる動的粘弾性測定装置は、公益財団法人JKAが実施する「平成30年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業」の採択を受けて整備されたものです。

お申し込み：<https://www.shiga-irc.go.jp/info/news/seminar-20190221>

お問い合わせ先：滋賀県工業技術総合センター 大山、神澤  
(滋賀県栗東市上砥山232 TEL：077-558-1500)